

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 島根県
本事業の担当部局名 健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.3 出合いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		県外在住出身者等への結婚支援				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成29年度
総事業費(A)(円)		2,904,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	160,000		差引額(A-B)(円)	2,744,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,539,680						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	2,904,000	0	0	0	0	2,904,000	
	対象経費支出予定額	2,539,680	0	0	0	0	2,539,680	
	対象外経費支出予定額	364,320	0	0	0	0	364,320	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出合いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」を掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(1)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	県外在住出身者等への結婚支援	都市部在住の島根県出身者は、県出身者同士の交流や出合い、結婚後は島根県へUターンして子育てしたいと希望する者もあり、これを実現するために島根県出身者や島根県へのUターンを考えている者との出合いが必要となる。 都市部在住の島根県出身者及び島根での暮らし・結婚を希望する者を対象とした出合い創出のための事業(島コン)をふるさと島根定住財団等と連携し実施する。 ア)しまね移住フェア出展(＠東京:1回) 「結婚支援ブース」を出展し、しまね縁結びサポートセンターによる結婚相談や、県が実施する結婚支援情報の提供を関係者と連携しながら行う。 イ)首都圏等での出合い創出イベント「島コン」の開催(年4回開催(＠東京:3回、＠広島:1回)) 【参加対象者】 ・島根県出身者 ・田舎暮らしや島根県に興味のある者					
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 参加者アンケートから、「年齢層の近い人同士の交流」を望む割合が高かったため、各イベントごとに、「20～35歳」「30～45歳」など年齢を区分して募集をすることで、参加者満足度とマッチング率の工場が期待できる。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はびこ」相談登録者数及び「しまこ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46(R5年)	
	婚姻件数		件	2095(R5年)	
	婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	イベント参加者数	人	96(R7年度)	96(R5年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90(R7年度)	83(R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	マッチング率	%	40(R7年度)	32(R6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 島根県
本事業の担当部局名 健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		結婚新生活支援事業市町村連携強化事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)		1,099,890		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,099,890
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,099,890						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	1,099,890	0	0	0	0	1,099,890	
	対象経費支出予定額	1,099,890	0	0	0	0	1,099,890	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出会いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」を掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(1)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	Googleディスプレイ広告	結婚を希望する独身者に対し市町村の結婚支援情報を効果的に発信するため、市町村と連携した広報を実施する。 (R6連携市町村数:3市町) ※広告期間: R6.9～R7.2 (R7連携市町村数:7市町) ※広告期間: R7.9～R8.2 ・実施市町村の意見を踏まえた上で、結婚新生活支援事業の制度周知のため、本事業の対象年齢(20～30代)かつ事業実施市町村居住者をターゲットとしたInstagram等によるターゲティング広告や、県SNS、HP等を活用した複数メディアでの広報を実施。 ・上記広告で作成した広報素材を事業実施市町村に提供し、市町村はSNS、HP等で本素材を活用した事業広報を実施。 ★結婚新生活支援事業の「都道府県主導型市町村連携コース」の採択要件					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> R6年度は3市町と連携して実施したが、広告配信時間帯によって、閲覧回数に差が生じるため、対象者が閲覧しやすい時間帯を分析し、効果的な時間帯を中心に配信を行うことで、結婚新生活支援事業の広告効果を向上させる。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はぴこ」相談登録者数及び「しまこ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こっころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46(R5年)	
	婚姻件数		件	2095(R5年)	
	婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	実施市町村数	市町村	7(R7年度)	3(R6年度)
	②	Googleディスプレイ広告クリック率(クリック数/表示回数)	%	1.50(R7年度)	1.15(R6.11末)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	島根県HPアクセス件数(月平均)	件	6000(R7年度)	5467(R6.9~11)
	⑤	結婚新生活支援事業新規申請世帯数(連携市町村分)	世帯	70(R7年度)	49(R6見込)
	⑥	結婚新生活支援事業の認知度(連携市町村アンケート結果)	%	100(R7年度)	80(R5年度)
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名	島根県
本事業の担当部局名	健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		結婚支援コンシェルジュ事業						
区分		結婚支援コンシェルジュ事業						
関連事業メニュー		2.1 結婚支援コンシェルジュ事業						
個別事業名		島根県結婚支援コンシェルジュ事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)		3,371,676		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	3,371,676
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,371,676						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	3,371,676	0	0	0	0	3,371,676	
	対象経費支出予定額	3,371,676	0	0	0	0	3,371,676	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出会いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」を掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(1)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
	番号	項目	内容					
	1	【基本的事項】 ①配置先 ②雇用形態 ③配置人数 ④人数の考え方 ⑤実施体制 ⑥役割分担	①民間企業(A結婚相談所、B生命保険会社) ※委託 ②正規職員(①のAB各職員) ③2名配置(2名で1人役) ④結婚相談に専門的知見を有するA社と、県内に広範なネットワークを有するB社が連携することで、県内全域で効果的な事業展開が期待できることから、2社から1名ずつの配置する。 ⑤県内市町村の結婚支援施策を技術面・情報面から支援(A社)するとともに、県内企業等への婚活等に係る情報提供や現状を把握(B社)することで、独身者の結婚希望が叶えられる環境づくりを推進する。 ⑥A社:技術面・情報面での支援 B社:訪問による現状把握、情報連携					
	2	県内自治体、結婚支援センター、企業・団体・学校等への訪問及び現状把握	・全市町村訪問(19市町村×2回)により、島根県結婚支援センターの取組や県が実施する広域イベント、社会人向けライフプランセミナー等の情報提供のほか、市町村の結婚支援の取組の状況把握 ・しまね縁結びサポート企業をはじめとする企業訪問(350社)により、上記同様の情報提供のほか、しまね縁結びサポート企業への登録依頼(従業員へのコンピューターマッチングシステム会員の出張登録会の案内を含む)、企業管理者、従業員に対する結婚に関するアンケート調査の実施 【B社】:随時					

個別事業の内容	3	県内自治体等の関係先が実施するイベント、セミナー、広報への助言・立会等による協力	・しまね結婚支援施策推進会議の開催(市町村担当者スキルアップ研修、好事例横展開) 【A社】【B社】:1回 ・圏域市町村ブロック会議の開催(市町村間連携強化、広域イベント等助言) 【A社】【B社】:3回 ・市町村が主催する出会いイベントの企画立案サポート(市町村相談窓口) 【A社】:随時			
	4	県内自治体等の関係先との情報共有	・全市町村訪問により、島根県結婚支援センターの取組や県が実施する広域イベント、社会人向けライフプランセミナー等の情報提供のほか、市町村における結婚支援の取組の状況把握 【B社】:19市町村×2回 ・しまね縁結びサポート企業をはじめとする企業訪問(350社)により、上記同様の情報提供のほか、しまね縁結びサポート企業への登録依頼(従業員へのコンピューターマッチングシステム会員の出張登録会の案内を含む)、企業管理者、従業員に対する結婚に関するアンケート調査の実施 ・しまね結婚支援施策推進会議の開催(市町村担当者スキルアップ研修、市町村好事例横展開) 【A社】【B社】:1回			
	5	結婚支援事業を未実施の県内自治体への働きかけ	・全市町村訪問により、島根県結婚支援センターの取組や県が実施する広域イベント、社会人向けライフプランセミナー等の情報提供のほか、市町村における結婚支援の取組の状況把握 【B社】:19市町村×2回 ・しまね結婚支援施策推進会議の開催(市町村担当者スキルアップ研修、市町村好事例横展開) 【A社】【B社】:1回 ・圏域市町村ブロック会議の開催(市町村間連携強化、広域イベント等助言) 【A社】【B社】:3回			
	6	その他、自治体の結婚支援を技術面・情報面から支援するとともに、国・自治体・地域の連携を強化するために必要と認められる業務	・こども家庭庁主催の「結婚支援コンシェルジュ会議」への参加 【A社】【B社】:1回 ・県及び市町村が主催する出会いイベントの企画立案サポート 【A社】:随時			
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 単独市町村のイベント等は集客に苦慮し、開催できないケースも散見されることから、市町村における結婚支援事業の広域化(市町村連携強化)を一層推進するため、市町村担当者スキルアップ研修や圏域別ブロック会議の充実を図る。					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通		KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
		しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
		「はぴこ」相談登録者数及び「しまこ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
		しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
		こころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通		項目		単位	直近の実績値(時点)	
		合計特殊出生率			1.46(R5年)	
		婚姻件数		件	2095(R5年)	
		婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標		KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		番号	項目			
		(アウトプット)				
		①	市町村訪問数	市町村	19(R7年度)	19(R5年度)
		②	企業等訪問数	社	350(R7年度)	350(R5年度)
		③	スキルアップ研修参加市町村数	市町村	19(R7年度)	17(R6年度)
		④				
		⑤				
		(アウトカム)				
		①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100(R7年度)	100(R6年度)
		②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
		③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
		④	島根県縁結びサポート企業登録数	社	410(R7年度)	351(R5年度)
		⑤	市町村間事業連携数	市町村	8(R7年度)	4(R6年度)
		⑥				
		⑦				
		⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 島根県
本事業の担当部署名 健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.3 出合いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		県内広域イベント事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)		1,724,250		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	120,000		差引額(A-B)(円)	1,604,250
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,724,250						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	1,724,250	0	0	0	0	1,724,250	
	対象経費支出予定額	1,724,250	0	0	0	0	1,724,250	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出合いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」に掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(1)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	多様な出合いの場の創出	結婚を希望する独身者の未婚理由として最も割合が高いのが出合いの少なさであるため、民間事業者や市町村が実施するイベントが少ない地域を中心に開催する。 また、婚活をしていることを知られることは恥ずかしがる独身者でも参加しやすいよう、募集範囲を県内全域と広範囲とすることで、参加者数を増え、マッチング機会の確保につなげ、もって県内全域で結婚の希望が叶えられる環境づくりを整備する。 (開催回数)3回 (規模)男女各10～15名程度 (年齢)20～35歳、30～45歳などに区分し、比較的年齢の近い参加者の交流とする。					
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 女性の応募者数は定員と同程度と男性に比べて集客に苦慮していることから、女性が興味をひく会場選定やイベント内容に、さらにブラッシュアップしていく。 また、縁結びボランティア「はぴこ」の相談登録者や、しまねコンピューターマッチング「しまコ」の会員にも積極的に声掛けし、県が行う結婚支援サービスを総合的に提供できるよう努める。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はびこ」相談登録者数及び「しまコ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46(R5年)	
	婚姻件数		件	2095(R5年)	
	婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	イベント参加者数	人	90(R7年度)	73(R6年度)
	②	女性参加率(応募数/定員)	%	180(R7年度)	153(R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100(R7年度)	95(R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	マッチング率	%	50(R7年度)	49(R6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名	島根県
本事業の担当部局名	健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.1 結婚支援センターに関する取組						
個別事業名		しまね縁結びサポートセンター運営事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成28年度
総事業費(A)(円)		89,715,085		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	1,487,000		差引額(A-B)(円)	88,228,085
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		86,129,245						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	15,761,794	0	0	0	73,953,291	89,715,085	
	対象経費支出予定額	14,213,994	0	0	0	71,915,251	86,129,245	
	対象外経費支出予定額	1,547,800	0	0	0	2,038,040	3,585,840	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出会いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」を掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業を取り組むこととしており、本事業は(1)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	しまね縁結びサポートセンターの運営	結婚希望者が結婚の希望を叶えられる環境を整備するために、しまね縁結びサポートセンターの運営として、以下の取り組みを行う。 ・結婚支援ボランティア「はぴこ」活動支援 「はぴこ」による相談、お見合いの設定、出会いイベントの実施をより行いやすいものとするため、相談者情報システムの運用や、交流サロン支援、イベント等の周知活動、広域マッチングの推進、はぴこ向けの研修・相談カウンセリング研修等を実施する。 ・コンピューターマッチングシステム「しまこ」運営 離島・中山間地域等に出向いて、登録手続きを行う特設会場の実施や、しまこサポーターの研修等を行う。 ・出会いイベント等事業 民間事業者の開催の少ない西部地域を中心に、出会いの場の提供や結婚希望者向けのスキルアップセミナーを開催する。 ・多様な広報媒体によるPR活動 SNS等による情報発信及び広告、若年層や女性向け店舗へのリーフレットやマンガ冊子等の設置、Youtube広告等の実施、県・市町村が持つ広報媒体等様々な広報媒体を活用し広報活動を行う。 ・企業と連携した出会いの場の提供 ・恋みくじ(メルマガ)配信 山陰両県の民間事業者や自治体、各センターが主催するイベント・セミナーの情報をメルマガ登録会員に向けて配信する。					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はびこ」相談登録者数及び「しまこ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こっころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46(R5)	
	婚姻件数		件	2095(R5)	
	婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(年間)	組	50(R7)	17(R6.9末)
	②	結婚を希望する「はびこ」の利用申込者及び「しまこ」の会員の実人数(累計)	人	2,020(R7)	1,993(R5)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	「カップル成立組数」	組	531(R7)	531(R5)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 島根県
本事業の担当部局名 健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成						
個別事業名		こころパスポート事業及びこころパスポートデジタル化事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成18年度
総事業費(A)(円)		7,460,823		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	7,460,823
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		7,460,823						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	626,723	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	626,723	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	6,834,100	0	0	0	0	7,460,823	
	対象経費支出予定額	6,834,100	0	0	0	0	7,460,823	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出会いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」に掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(2)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	スイング&スタンド式POPの増刷	協賛店内で子育て応援パスポート協賛店であることや、協賛サービス内容、子育て応援パスポートのアプリ導入による利便性の向上等を利用者に知らせ、協賛サービスを利用しやすい雰囲気づくり(地域で子育てを応援する雰囲気づくり)を高める。					
	2	WEB広告	アプリ(子育て応援パスポート)と親和性の高いオンライン広告の実施により、アプリ未利用世帯にアプリの機能を周知し、ダウンロードを呼びかけて子育てしやすい環境づくりを促進する。					
	3	子育て応援パスポート事業周知の封筒作成	子育て支援事業に用いる郵便物等を入れる封筒に子育てパスポート事業の理念(こころ)を装飾して、使用することにより、関係先に子育てパスポート事業を周知すると同時に地域全体で子育てを応援する気運の醸成を図る。					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・R3からアプリを導入しているが、こころパスポート対象家庭の3割程度しか登録されていない。R2年度以前にお子さんが生まれたご家庭はアプリの存在を知らない可能性があるため、アプリ認知度の調査に加え、効果的な周知によりアプリ登録を促進し、子育て環境の充実に繋げる。 ・本事業を持続可能なものとするに加え、子育て環境の更なる充実には協賛店舗数の維持・確保が必要であるが、店舗数が増えていない。そのため、店舗数が少ない西部、離島エリアへの働きかけ強化や、協賛店からのニーズを調査し、店舗数増加へ繋げる。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はびこ」相談登録者数及び「しまこ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こっころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46(R5)	
	婚姻件数		件	2095(R5)	
	婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	こっころ協賛店舗数	店舗	2140	2,101(R5)
	②	デジタルパスポートの利用者数	人	35000	26,117(R5)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	アプリ利用希望者の登録完了率(R7)	%	80	65(R5)
	⑤	デジタルパスポート利用者の満足度	%	80	80(R5)
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 島根県
本事業の担当部局名 健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		生の楽習講座				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成29年度
総事業費(A)(円)		8,619,068		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	8,619,068
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		8,619,068						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	154,924	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	154,924	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	8,464,144	0	0	0	0	8,619,068	
	対象経費支出予定額	8,464,144	0	0	0	0	8,619,068	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出会いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」を掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(1)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	講座実施	○講座回数 160回(想定受講者数:30人×160回=4,800人) R7(想定) 小学校90、中学校58、高等学校6、特別支援6 ○講座内容 助産師の仕事 神秘的な”いのち”と、力強みなぎる生命力(命の誕生まで) 妊婦体験・乳幼児ふれあい体験 自分たちが生まれてきたことを知る これからの命を見つめる 性と妊娠・出産などの正しい知識の習得 年齢と妊娠・出産の関係 正しい知識と思春期の変化と悩み(避妊、性感染症予防等) 多様性(LGBT等)緊急避妊薬に関する正しい情報の伝達					
	2	乳児派遣	○派遣方法等 参加希望親子は委託先NPO法人が募集・受付し、担当助産師等との連絡調整を実施。 コロナ禍で中断した乳児派遣事業の認知度を高め、参加者を確保するため、4カ月健診等で市町村保健担当部署を通じて広報を行う等、連携を行っていく。 ○参加回数(R7想定) 160校×65%=104校					
	3	スキルアップ研修	社会情勢に合った必要な基礎的知識を習得するための研修会の開催や全県で講座内容を標準化するために共通資料を作成し、定期的にアップデートすることにより、講座水準の維持・向上に努めていく。					

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>
 ・社会情勢に対応し、学校等から講座に追加して欲しい内容を講座に取り入れている。(帝王切開、母子手帳、プレコンセプションケアなど)
 ・上記学校等からの要望に対する検討や、講座実施者(委託先)自らの気づきによる改善点の共有など、講座をブラッシュアップするために講座実施者による月1回定例会を実施(県も1回参加)

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はぴこ」相談登録者数及び「しまこ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R5)	
	婚姻件数		件	2095 (R5)	
	婚姻率			3.3 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	受講者総数(令和7年)	人	5009	5009(令和5年)
	②	乳幼児親子が参加する目標校数(令和7年)	校	99	99(令和5年)
	③	スキルアップ研修参加者数(令和7年)	人	20	20(令和5年)
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	受講者の満足度(令和7年)	%	80	80(令和5年)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名	島根県
本事業の担当部局名	健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		ライフプラン設計講座				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成27年度
総事業費(A)(円)		3,778,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	3,778,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,778,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	376,000	80,000	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	376,000	80,000	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	3,322,000	0	0	0	0	3,778,000	
	対象経費支出予定額	3,322,000	0	0	0	0	3,778,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出会いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」を掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(1)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	高校生・大学生向け講座	高校生・大学生の若い世代を対象に、ライフイベントについて積極的に考え、将来のライフデザインを希望を持って描く機会を提供するため、結婚、子育て、ワーク・ライフ・バランス等将来の様々なライフイベントに柔軟に対応できるよう、必要な知識や情報を総合的に習得できる講座を実施。 講座においては、全国的に少子化対策に関する講演活動を行う講師から直近の情勢や知見に関する講義を受講したファシリテーターによる講義、将来のライフデザインに関して主体的に考える演習を行うほか、発表を通じて自身のライフデザイン構築の参考とする。 また、県の広報誌等にて実施内容等について広報を実施する。 開催数：年間10回(高校：9回、大学等：1回)(対象：650名) ・講義内容に社会人向け講座の検証結果などを盛り込むことで、参加学生がより具体的な将来イメージを描けるよう、講義の改善を図る。					
	2	社会人向け講座	県に登録している「しまね縁結びサポート企業」や一般企業・団体などに勤める若い世代を対象に、ライフイベントについて積極的に考え、将来のライフデザインを希望を持って描く機会を提供するため、結婚、子育て、ワーク・ライフ・バランス等将来の様々なライフイベントに柔軟に対応できるよう、必要な知識や情報を総合的に習得できる講座を実施。 講座開催にあたっては、共催する市町村との連携のもと、開催周知や広報を行い、参加者の拡大を図る。 講座においては外部講師による講義、生涯設計シミュレーションによる参加者の主体的な演習を実施し、ワークショップの結果などを他の参加者と共有し、自身のライフデザイン構築の参考とするほか、県の広報誌等にて実施内容等について広報を実施する。 ・開催数：年間10回(対象：350名) →うち共催市町村：浜田市、安来市、江津市、奥出雲町、邑南町、津和野町					

＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）＞

(1) 高校生・大学生向けセミナーについては、応募が少なく参加校の確保に苦慮。普通科（進学校）はカリキュラム編成上、時間を確保しにくい
ため、実業高校へのアプローチを強化する。

(2) 社会人向けセミナーについては、県に登録している「しまね縁結びサポート企業」従業員を中心としているが、市町村との連携（共催）を図る
ことで、一般企業・団体へも呼びかけを行い、参加者の拡大を図る。

少子化対策全体の重要 業績評価指標(KPI)及び 定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はぴこ」相談登録者数及び「しまこ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R5)	
	婚姻件数		件	2095 (R5)	
	婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評 価指標(KPI)及び定量的 成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	しまね縁結びサポート企業登録数(R7)	社	410	351(R5)
	②	高校生・大学生向け講座実施校数(R7)	校	10	4(R5)
	③	社会人向け講座実施回数(R7)	回	10	10(R6)
	④	社会人向け講座共催市町村数(R7)	市町村	6	3(R5)
	⑤	高校生・大学生向け講座参加者数(R7)	人	650	384(R5)
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	高校生・大学生向け講座参加者の満足度(R7)	%	95	90(R5)
	⑤	社会人向け講座参加者の満足度(R7)	%	95	90(R5)
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 島根県
本事業の担当部局名 健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.2 結婚支援ボランティア等に関する取組						
個別事業名		結婚支援ボランティア等に関する取組				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成28年度
総事業費(A)(円)		2,000,240		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,000,240
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,000,240						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	2,000,240	0	0	0	0	2,000,240	
	対象経費支出予定額	2,000,240	0	0	0	0	2,000,240	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出会いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」に掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(1)に位置づけられる。 (1) 結婚への支援 (2) 妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	サポートセンターと「はぴこ」との定期的な広域マッチング会議の実施	サポートセンターの支援により、広域でのマッチングを推進するため、各地区からはぴこ(2名程度)が出席し、地域を超えたマッチングのための情報交換を行う。 高齢化が進むはぴこの負担を軽減するため、相談登録者の多い松江市での開催を主としながらも県内各所(計15回)(松江7回、出雲3回、雲南2回、浜田3回程度)で開催することで、より多くのはぴこの参加を促し、広域マッチングを促進する。 また、新たに離島地域(隠岐郡4町村)のはぴこに参加を促し、婚活条件不利地の出会いの場の拡大を図る。					
	2	はぴこブラッシュアップ研修会の開催	個人情報の保護やマッチング数向上等のため、相談者の詳細プロフィール等が記載された「はぴこ」申込書の見直しを実施する。新たな申込書の運用方法や相談者情報のデータベースの操作方法等について、はぴこ活動の基盤である地区ごとに研修を実施する(地区別研修会)。 また、相談対応スキル等の向上のため人権、個人情報漏えい防止、県内外の結婚に関する統計データ等、縁結び活動に役立つ知識・情報の習得を図る。 また、臨床心理士などが相談者の対応に苦慮している「はぴこ」の相談に個別に対応する(カウンセリング)。 ・研修計画 年間4回、1回当たりの参加者数 15名					
	3	大はぴこ会開催	全県の「はぴこ」が一堂に会し研修や交流、情報交換を通じて親睦・理解を深め、より充実した縁結び活動の推進を目的としてはぴこ集合研修(大はぴこ会)を開催する。 婚活に役立つ専門知識の習得機会として、専門講師による講演会を開催する。 また、地域の実情に根ざした婚活支援には身近な基礎自治体との連携が有効であるため、市町村職員も参加者とし、はぴこ活動への理解と相互交流を図り、地域一体となって結婚支援事業を盛り上げていく機運を醸成する。 ・参加者数 100名					

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

・相談者個人情報の管理について、個人情報保護が更に求められる社会情勢となっているため、はびこのリテラシーの向上を図るため個人情報保護の研修を実施する。これにより、利用者に安心して利用していただくことに加え、はびこ自身も訴訟等から守ることとなり、ひいてははびこ制度を持続可能な取組となる。

・はびこの認知度が依然として高くない状況が続いている。結婚を望む方の希望を叶える環境を充実させるため、SNSや県や市町村が行うイベント等で周知を図ることに加え、婚活イベントにはびこに参加していただくことで、はびこの周知拡大や縁結び活動の推進に繋げる。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はびこ」相談登録者数及び「しまこ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こっころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46(R5年)	
	婚姻件数		件	2095(R5年)	
	婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	縁結びボランティア「はびこ」の登録者数	人	240	232(R5)
	②	研修会「はびこ」参加者数	人	126	126(R5)
	③	大はびこ会参加はびこ数	人	63	63(R5)
	④	大はびこ会に参加した市町村数	市区町村	6	6(R5)
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	研修参加者のうち、研修内容が今後の活動に役立つと回答した者の割合(満足度)	%	80	80(R5)
	⑤	カウンセリング参加者のうち、今後の活動に役立つと回答した者の割合(満足度)	%	100	100(R5)
	⑥	大はびこ会参加者のうち、より一層活動を充実させたいと思った参加者の割合(満足度)	%	33	33(R5)
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 島根県
本事業の担当部局名 健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成						
個別事業名		みんなで子育て応援施設認定事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成21年度
総事業費(A)(円)		437,800		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	437,800
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		437,800						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	371,800	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	371,800	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	66,000	0	0	0	0	437,800	
	対象経費支出予定額	66,000	0	0	0	0	437,800	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出会いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」を掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(2)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	普及結発用チラシ等の作成	島根県では、外出時、乳幼児連れの家族が利用するトイレ、おむつ替えや授乳のためのスペースを有する施設を「しまね子育て家庭外出応援施設(愛称:赤ちゃんほっとルーム)」として登録し、乳幼児連れでも安心して、外出できる環境づくりを行っている。 子育て環境の更なる充実のため、対象施設の新規登録促進や、子育て家庭への認知度向上を図る。					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 赤ちゃんほっとルームについては、県内に521施設登録(R5末)があるが、子育て家庭への認知度が低く、活発な活用がされていない状況にある。 チラシなど広告媒体を活用し、認知度を高めることで子育て環境の充実に繋げる。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はびこ」相談登録者数及び「しまコ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46(R5年)	
	婚姻件数		件	2095(R5年)	
	婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	赤ちゃんほっとルーム施設数	件	525	521(R5)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	赤ちゃんほっとルームの認知度	%	0.05	未調査
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 島根県
本事業の担当部局名 健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成						
個別事業名		こころプロモーション事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		1,042,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	100,000		差引額(A-B)(円)	942,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,042,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	1,042,000	0	0	0	0	1,042,000	
	対象経費支出予定額	1,042,000	0	0	0	0	1,042,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出会いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」を掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思えることができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(2)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	講座実施	「こどもまんなか」社会を実現していくための重要な要素である子どもの権利について学ぶ場を提供するとともに、「こどもまんなか」を推進する事務局側についても、メンバー一人一人の知識を平準化するための機会とする。 ●開催数:東部1回、西部1回 ●内容:(東部)・人形劇団による子どもの人権に関する人形劇 ・劇団代表による子どもの人権についての講演 (西部)・すごろくや絵本を使った子どもの権利学習 ●対象者:東部、西部ともに子どもや保護者					
2	子どもまんなかイベント開催	11月のこどもまんなか月間に合わせ、県の東部、西部それぞれで子どもの権利に関するイベントを実施する。 ●開催数:東部1回、西部1回 ●内容:(東部)・子どもフェスティバルの開催 「個別事業の内容1」の学習成果等の発信や子どもの権利啓発パネルの展示 (西部)・大学教授による子どもの権利に関する講演 ・「個別事業の内容1」の学習成果等の発信や子どもの権利啓発パネルの展示 ●対象者:東部、西部ともに子どもや保護者						

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はぴこ」相談登録者数及び「しまこ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46(R5年)	
	婚姻件数		件	2095(R5年)	
	婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	講座の受講者総数(R7)	人	670	-
	②	イベント総参加者数(R7)	人	270	-
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚・妊娠・出産・子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	講座参加者の満足度	%	90	-
	⑤	イベント参加者の満足度	%	90	-
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 島根県
本事業の担当部局名 健康福祉部子ども・子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.4 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
個別事業名		しまね縁結びサポート企業等支援強化事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		891,660		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	891,660
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		891,660						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	891,660	0	0	0	0	891,660	
	対象経費支出予定額	891,660	0	0	0	0	891,660	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度からの第2期島根創生計画に基づき、次の少子化対策に取り組む。 ●結婚支援については、結婚・出産・子育てなど世代に応じたライフイベントに関する情報提供(ライフデザイン)から多様な出会いの場の創出やお相手探しまで、結婚を支援する取組を一体的に推進する。 ●妊娠・出産・子育て支援については、子育て世代の負担や不安、孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てができ、「もう一人産み育てたい」と思えるような環境を整えていく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年度からの第2期島根創生計画の第1編(島根県総合戦略)の中で、「Ⅱ結婚・出産・子育ての希望を叶える」を掲げ、若い人たちが安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望を叶えるための子育て支援の充実や、働きやすい環境の整備を目的に、次の事業に取り組むこととしており、本事業は(1)に位置づけられる。 (1)結婚への支援 (2)妊娠・出産・子育てへの支援					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	県内企業等の管理監督者等向け研修会	結婚を希望する独身従業員の結婚や婚活を応援する「しまね縁結びサポート企業(県へ登録)」へは、これまで県内の婚活イベント情報等を提供し、独身従業員への案内を依頼してきたが、結婚や婚活に関するコミュニケーションに難しさを感じている管理監督者等が少なくはない。 こうしたサポート企業への支援を強化するため、近年の結婚、婚活の状況を知るとともに、企業・団体としてできる支援や、パワハラ・セクハラにならないような配慮・方法について学ぶ研修会を実施する。 また、しまね縁結びサポート企業制度を紹介し、登録促進につなげる。 ●開催回数:2回(東部、西部) ●受講対象:企業等の管理監督者等 市町村担当職員 島根県結婚支援センター職員					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数(累計)		組	580(R11年度)	280(R5年度)
	しまね縁結びサポートセンターを通じたお見合い設定人数		人	1960(R11年度)	2209(R5年度)
	「はびこ」相談登録者数及び「しまコ」会員数		人	2100(R11年度)	1993(R5年度)
	しまね縁結びサポート企業登録数		社	530(R11年度)	351(R5年度)
	こころ協賛店数		店舗	2220(R11年度)	2101(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46(R5年)	
	婚姻件数		件	2095(R5年)	
	婚姻率			3.3(R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	研修会の受講人数	人	60(R7年度)	-
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100(R7年度)	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	しまね縁結びサポート企業登録数	社	410(R7年度)	351(R5年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				